

令和2年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
54	会津農林高等学校	全日制

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
		<p>本校では、教養豊かで忍耐強く、誠実で勤勉な地域社会の発展に貢献できる人材育成を目指し、農業の基礎についての実践的な教育を行っており、次のような生徒を求めている。</p> <p>① 農業及び農業関連分野の従事者または農業系の大学を志望するなど進路目標が明確である者。</p> <p>② 農産物の商品開発や生産から加工、流通、販売までを一貫して行う6次産業化及び食品安全、環境保全、労働安全に取り組むGAP（農業生産工程管理）に関心を持ち、積極的に取り組む者。</p> <p>③ 地域における伝統文化の継承活動に関心を持ち、積極的に取り組む者。</p>
農業科 農学園芸科	20% 程度	<p>本学科では、次のような生徒を求めている。</p> <p>① 作物の栽培や家畜の飼育など、農業に興味・関心を持つ者。</p> <p>② 野菜・草花・果樹の栽培や温室管理など、園芸に興味・関心を持つ者。</p> <p>③ 農業後継者や、農業関連分野への進学・就職を希望する者。</p>
農業科 森林環境科	20% 程度	<p>本学科では、次のような生徒を求めている。</p> <p>① 森林資源の利用や環境保全に興味・関心を持つ者。</p> <p>② 造園等に必要な知識や技術に興味・関心を持つ者。</p> <p>③ 森林・造園・測量・土木関連分野への進学・就職を希望する者。</p>
農業科 食品加工科	20% 程度	<p>本学科では、次のような生徒を求めている。</p> <p>① 食品の加工や発酵食品の仕組みなどに興味・関心を持つ者。</p> <p>② 食品分析や食品の栄養に興味・関心を持つ者。</p> <p>③ 食品関連分野への進学・就職を希望する者。</p>

令和2年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
54	会津農林高等学校	全日制

選 抜 資 料 (各科共通)						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点は 250点とする。	本校の当該学科への志 望動機及び将来への抱 負、高校生活で学びたい こと等について具体的に 本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135点満点とし、「特別活動 等の記録」は55点満点とし て、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で 学ぶ意欲や自らの考えを まとめ、表現する力をみ る。 面接は点数化し、100 点満点とする。	作文を実施する。 課題について、自らの 考えを述べるものとし る。 作文は点数化し、100 点満点とする。	全体の満点は640点 とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査 書の成績の比重	備 考
		学力検査	調 査 書	一 般 面 接		
農業科 農業園芸科	(40)	5教科とする。 学力検査の満点は250点 とする。	「各教科の学習の記録」は195点 満点とし、「特別活動等の記録」は 55点満点として、合計250点満点と する。	集団面接を実施する。 集団面接では目的意識や 適性を確認し、表現する力を みる。 面接は段階評価する。	同等とする。	
農業科 森林環境科	(40)					
農業科 食品加工科	(40)					

令和2年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
54	会津農林高等学校	全日制

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
農業科 農業園芸科 森林環境科 食品加工科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 個人面接では目的意識や適性を確認し、表現する力をみる。 面接の内容には中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接は段階評価する。	作文を実施する。 課題について、自分の考えを述べるものとする。 作文は点数化し、100点満点とする。	